



医療安全通信 第89号

Vol.16-3

金沢医科大学氷見市民病院
医療安全小委員会
令和5年12月1日 発行

医療安全対策地域連携加算に係る相互ラウンド

令和5年8月28日(月)13:30から、当院において「令和5年度医療安全対策地域連携加算に係る相互ラウンド」が実施されました。このラウンドは第三者視点から検証を行い、地域の病院間における情報共有や、他病院の創意工夫を学ぶことを目的として実施しているものです。

今年度は、独立行政法人国立病院機構 富山病院から医師、看護師、薬剤師、事務員の5名にご訪問



院内ラウンドの様子

いただき、書類審査および院内ラウンドが実施されました。

総合評価として「各部署とも院内ラウンドで指摘された箇所を適宜改善され、病院全体で対策に取り組んでいる。病棟スペースを上手く活用し、整理整頓されて働きやすい環境である。インシデント報告では、医師からの報告や改善に病院長、室長が中心となって取り組み、報告数の増加に繋がっている。」等の評価をいただき、また改善が必要な点として「職員への医療安全情報の周知、認知度を高める工夫」について貴重なご意見をいただきました。

今回の評価を参考に、さらなる改善をすすめていきます。

(記：総務課 森本 亜弓)

令和5年度医療安全推進週間イベントお知らせ

令和5年11月19日(日)～11月25日(土)

患者さんの安全を守るため、すべての医療関係者が共同行動(ペイシェント・セーフティ・アクション)に取り組み、国民の理解や認識を深めていただくことを目的として11月25日(いい医療に向かってGO)を含む1週間は「医療安全推進週間」と定められています。

当院も下記のとおり医療安全推進週間のイベントを行っています。

★ 医療安全川柳募集

【応募期間】 令和5年11月15日(水)～11月27日(月)

【応募方法】 上記応募期間中、1階エントランスホールに応募用紙・応募箱を設置

川柳のご応募ありがとうございます！

★ 外来患者さんへの医療安全ちらし配布

【配布期間】 令和5年11月21日(火)～11月25日(金) 期間内に実施

【配布場所】 1階エントランスホール

★ 医療安全活動の取り組み 掲示

【掲示期間】 11月15日(水)～20日(月)

11月21日(火)～27日(月)

11月28日(火)～12月1日(金)

リハビリテーション部、栄養部

5階東病棟、手術部、ME部

看護部外来、中央臨床検査部

回覧											

看護部安全リンク会の活動について

今年度の看護部医療安全リンクナース会の目標は、「現場において積極的な安全対策の取り組みを実施し、安心して安全な医療を提供する。」と「リンクナースの役割を理解し、各部署において安全・安楽な看護を実施する。」を掲げました。

投与薬においてのインシデント報告が多いことから、今年度、「誤薬防止のためのダブルチェック法」の動画を作成し直しました。この動画を、全病棟で視聴してもらい「確認テストを行う」「手順の見直し」「理解を深める」活動を行っています。

また、ポータブルトイレの自立判定評価表、手順も見直しをしており、患者さんに少しでも入院生活を安全・安楽に過ごしていただけるよう取り組んでいます。

病院スタッフ全体の安全意識がより一層高まるよう、啓蒙活動を継続していきたいと思っております。これからもご協力お願いいたします。



(記：4階西病棟 月安 知美)

退院支援における多職種連携（ICTシステムの導入）

令和7年を目途に医療・介護・予防・生活支援が包括的に提供される体制『地域包括ケアシステム』の構築が必須となっており当院でもかかりつけ医、訪問看護、薬剤師、ケアマネジャー、介護福祉士、その他各事業所等との切れ目のない連携による患者さんが住み慣れた地域で生活ができるよう支援が必要となっています。

これまで、退院時に多職種カンファレンスを実施して情報共有を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症流行の影響もあり、他の事業所が一同に集まること難しい状況となっていました。そんな中で、ICTシステムを利用してのカンファレンス・連携が診療報酬上で認められ、当院でもセキュリティーの安全性や、活用できる環境かを検討した結果、今年4月から地域医療連携室患者相談窓口「多職種連携情報システム（バイタルリンク）」が導入されました。

始動したばかりのため、現在は退院時カンファレンスでのみの利用ですが、今後は外来診療での活用も検討していきたいと考えています。



* 医療安全通信は、病院ホームページに掲載されています。

右のQRコード 病院ホームページ「医療安全対策部」からもご参照できます。

